

みらい通信誌

～令和6年度5月号～

新型コロナウイルスが第五類になり1年が経過しました。普段でもマスクを外した生活が戻ってきているのではないのでしょうか。コロナ禍を通して、経験したことや感染防止対策などは、これからの生活でも活かせる知識になっているように感じます。

しかし、感染症が仕事や生活に大きな影響を及ぼすことは変わりません。そのため、これからも皆さんの健康を守るように、まだしばらく、基本的な感染対策やマスクの着用などについては、継続させていただきたいと考えていますので、ご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

★親善球技大会★

4月27日（土）に令和6年度知的障害関係施設親善球技大会が桜島溶岩グラウンドで開催されました。みらいからは5名の方がティーボール競技に参加しています。当日の午前中はあいにくの雨でしたが、昼頃から天候が回復し試合がスタート。

結果としては、準優勝でした。今年は九州大会まで進むことは叶いませんでしたが、選手の皆さんは「来年こそは！」と意気込んでおり、とても充実した大会になったのではないかと思います。

大会に参加された皆さん、大会を運営くださったスタッフの皆様お疲れ様でした。



★県障害者スポーツ大会★

5月19日（日）に第18回県障害者スポーツ大会が鴨池陸上競技場を中心に開催されました。みらいからは6名の方が陸上競技、フライングディスク、ボウリングに参加しています。

当日は天候にも恵まれ、皆さん良い汗をかきながら、精一杯競技にのぞんでいました。



社会福祉法人敬和会 障害者就労支援センターみらい

南九州市知覧町郡 8892-36 TEL : 0993-83-3321

FAX : 0993-83-3340